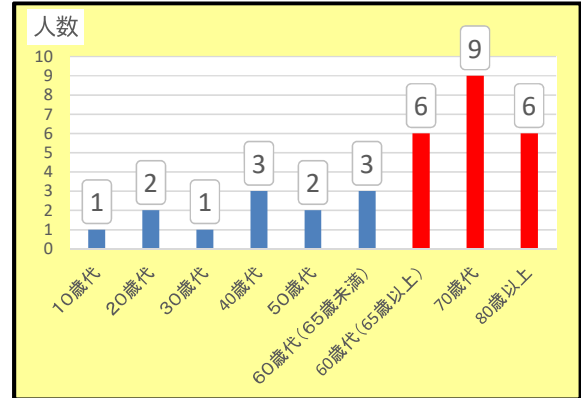
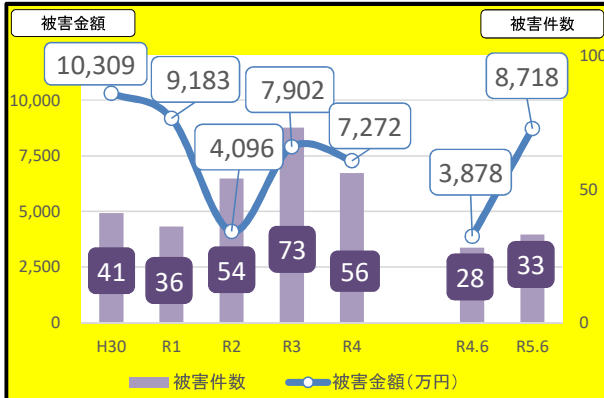


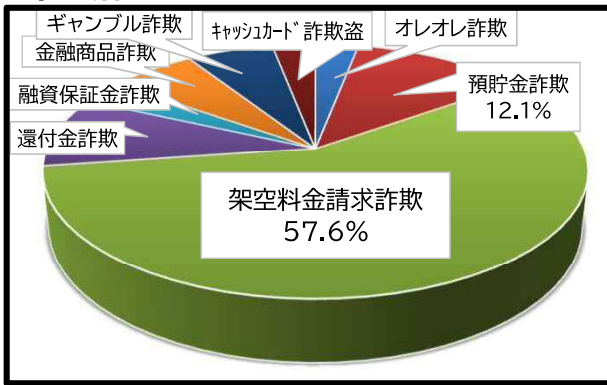
令和5年6月末 特殊詐欺被害の状況

島根県警察本部

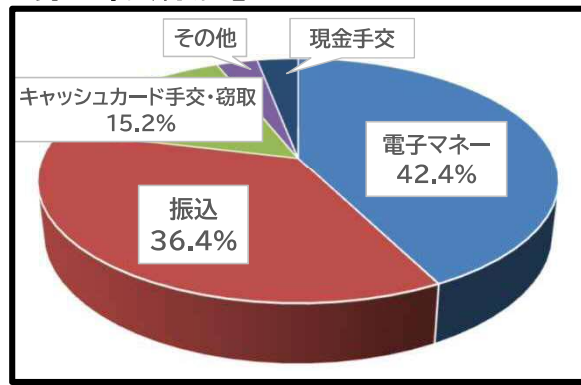
1 特殊詐欺被害状況



2 手口別



3 現金等交付形態



◎ 現在の傾向

- 本年6月末は被害件数33件(前年比+5件)被害金額 約8,718万円(前年比+約4,840万円)
- 被害者年齢は65歳以上の高齢者が63.6%の割合を占める
- 架空料金請求詐欺が約6割を占めるほか、様々な手口の被害が発生

◎ 主な手口内容

パソコンでインターネット閲覧中に、突然警告音流れ、ウイルス感染警告と偽サポート窓口の連絡先の画面が出現し、そこへ電話すると、ウイルス除去費用として電子マネーで支払いを求められるもの。

携帯電話に非通知で電話があり、「以前登録していたサイトの利用料金が未納です。今日中に支払えば後で返金されます。」等と言われ、未納料金として電子マネー等で支払いを求められるもの。

自宅に警察や検察庁を名乗る電話があり、「あなたの口座が犯罪に利用されているので口座を止める。通帳とキャッシュカードを預かる。」などと言われ、指示どおり自宅のポストに入れてだまし取られるもの。

市役所職員を名乗り「介護保険料の払戻し金がある」との電話から、使用している金融機関を聞かれ、その後金融機関の関係者を名乗る者から、還付金受け取りのためATMに携帯電話を持って行くよう言われ、ATMにおいて相手の指示でATMを操作し、相手先の口座にお金を振り込んでしまうもの。

◎ 特殊詐欺被害に遭わないために

- 電話・メールで身に覚えのない支払い請求は詐欺！
- 市役所電話+還付金+ATM=詐欺！
- 電子マネーで(未納)料金を払うよう言われたら要注意！
- 迷惑電話を撃退する機能がついた電話機や留守番電話機能で被害防止。
- 警察が発信する防犯情報(みこぴー安全メール)を登録しましょう。

みこぴー安全メール
の登録はコチラ

